平成28年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月27日

上場会社名　株式会社富士通ビー・エス・シー　上場取引所　東
コード番号　4793　ＵＲＬ　http://www.fujitsu.com/jp/group/bsc/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）小島　基
問合せ先責任者　（役職名）広報ＩＲ室長　（氏名）中村　昭生　ＴＥＬ　03（3570）3481
四半期報告書提出予定日　平成27年11月11日　配当支払開始予定日　平成27年11月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成28年３月期第２四半期の連結業績（平成27年４月１日～平成27年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年３月期第２四半期	15,441	0.8	△901	－	△892	－	△3,253	－
27年３月期第２四半期	15,326	△2.1	379	△16.5	388	△11.3	79	△67.3

（注）包括利益　28年３月期第２四半期　△3,274百万円（－）　27年３月期第２四半期　△99百万円（－）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年３月期第２四半期	△275.71	－
27年３月期第２四半期	6.72	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年３月期第２四半期	21,858	14,269	64.9
27年３月期	25,380	17,703	69.3

（参考）自己資本　28年３月期第２四半期　14,183百万円　27年３月期　17,594百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年３月期	－	13.50	－	13.50	27.00
28年３月期	－	13.50			
28年３月期（予想）			－	13.50	27.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成28年３月期の連結業績予想（平成27年４月１日～平成28年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	32,400	2.9	0	△100.0	△40	－	△2,400	－	△203	39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予測の修正については、本日（平成27年10月27日）公表いたしました「第２四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　－　社　（社名）　、除外　－　社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（注）詳細は、添付資料Ｐ５「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年３月期２Ｑ	11,800,000株	27年３月期	11,800,000株
②　期末自己株式数	28年３月期２Ｑ	542株	27年３月期	498株
③　期中平均株式数（四半期累計）	28年３月期２Ｑ	11,799,483株	27年３月期２Ｑ	11,799,518株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書 …… 8
第２四半期連結累計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書 …… 9
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

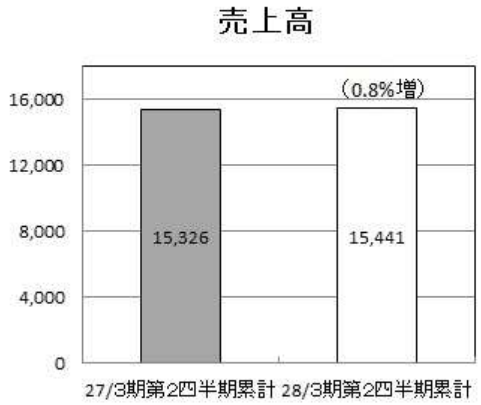
当第２四半期連結累計期間（平成27年４月１日から同年９月30日まで、以下同じ）における情報サービス産業においては、企業の設備投資における投資ペースが中国経済の減速懸念の高まりによる先行き不透明感から緩慢に留まっており、ＩＴ投資においても同様の状況にありました。

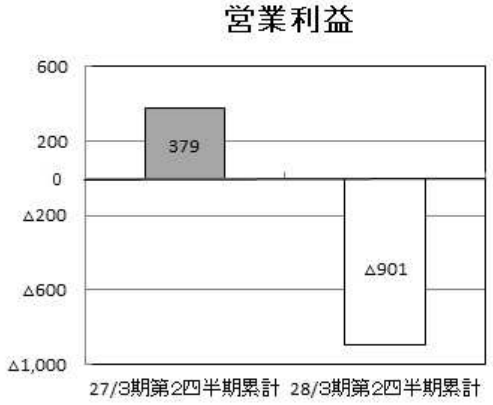
このような状況のなかで当社グループは、顧客ニーズに対応するソリューションサービスの提供を通じ新規商談の獲得、既存顧客の受注拡大に努めました。

システムインテグレーション分野については、金融・官公庁・行政システムを中心に堅調に推移しました。しかしながら、社会基盤システム分野及びエンベデッドシステム分野においては、通信・カーエレクトロニクス・フォトイメージング関連の開発規模が縮小し、その結果、売上高は前年同期並みの15,441百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

利益面においては、不採算プロジェクトの発生により901百万円の営業損失となりました。これは、受注時点でのリスク判断の甘さや開発規模の大幅な誤認、リスク発生時のエスカレーションの遅れ等を主因とするものです。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、将来の繰延税金資産の回収可能性について見直しを行い繰延税金資産を取崩した結果、3,253百万円の損失となりました。

（単位:百万円、()内は前年同期比）





（単位：百万円）

	平成27年３月期		平成28年３月期		前年同期比	
	第２四半期累計	百分比	第２四半期累計	百分比	増減額	増減率
売上高	15,326	100.0%	15,441	100%	115	0.8%
売上原価	13,387	87.3%	14,292	92.6%	904	6.8%
売上総利益	1,938	12.7%	1,149	7.4%	△788	△40.7%
販売費及び一般管理費	1,559	10.2%	2,051	13.2%	491	31.5%
営業利益	379	2.5%	△901	△5.8%	△1,280	－
経常利益	388	2.5%	△892	△5.8%	△1,281	－
税金等調整前四半期純利益	214	1.4%	△892	△5.8%	△1,106	－
親会社株主に帰属する四半期純利益	79	0.5%	△3,253	△21.1%	△3,332	－

（事業区分別の売上高）

事業区分別の売上概況は以下のとおりです。

社会基盤システム分野では、エネルギー関連開発が増加傾向にありますが、通信関連の案件における開発規模の縮小、及び教育関連案件の作業終了の影響が継続しており、売上高は4,888百万円（前年同期比7.0%減）と前年同期比で減少となりました。

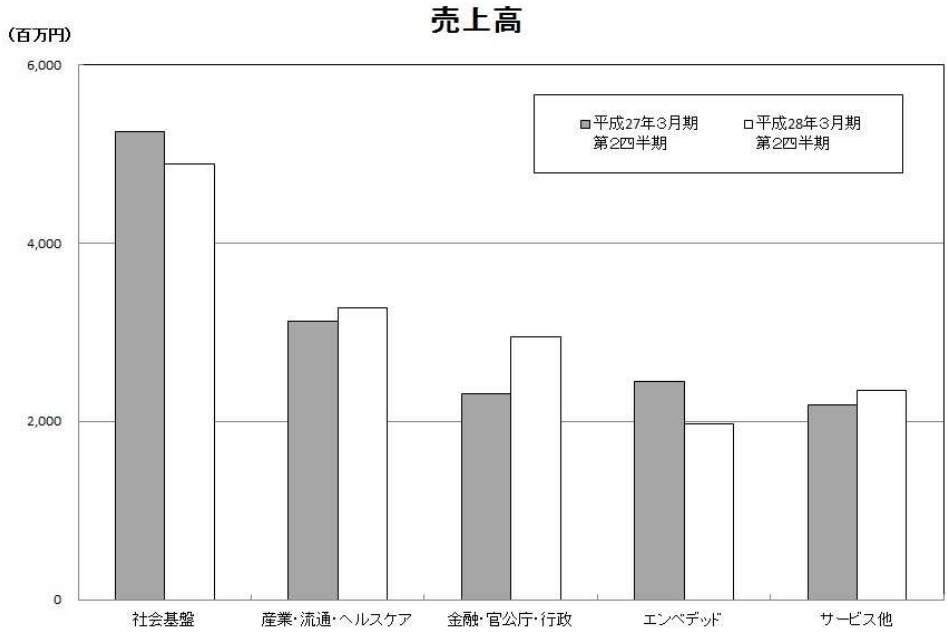
産業・流通・ヘルスケアシステム分野では、ＳＡＰソリューションは減少するものの、製造業ビジネスが継続して堅調に推移し、売上高は3,278百万円（同4.9%増）と前年同期比で増加となりました。

金融・官公庁・行政システム分野では、主因となる大手金融機関向け次期基幹システム開発が順調に伸びており、売上高は2,948百万円（同27.3%増）と前年同期を大幅に上回りました。

エンベデッドシステム分野では、今後主力となり得る医療機器関連は着実に拡大傾向にあるものの、開発プラットフォームの投資削減等によるカーエレクトロニクス関連の開発規模の縮小及び、開発機種削減によるフォトイメージング関連の開発規模の縮小が引き続き影響しており、売上高は1,976百万円（同19.3%減）と前年同期を大幅に下回ることとなりました。

また、サービス他の分野では、Ｗｅｂアプリ関連の売上が増加し、売上高2,350百万円（同7.6%増）と前年同期比で増加となりました。

※平成27年７月１日に実施した事業区分の見直しに伴い、平成27年３月期第２四半期の売上高を組み替えております。



（単位：百万円）

	平成27年３月期 第２四半期累計	平成28年３月期 第２四半期累計	前年同期比	
			増減額	増減率
社会基盤システム	5,253	4,888	△365	△7.0%
産業・流通・ヘルスケアシステム	3,125	3,278	152	4.9%
金融・官公庁・行政システム	2,315	2,948	632	27.3%
エンベデッドシステム	2,447	1,976	△471	△19.3%
サービス他	2,183	2,350	166	7.6%
合　　計	15,326	15,441	115	0.8%

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、売掛債権や繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,521百万円減少し、21,858百万円となりました。負債は87百万円減少し、7,589百万円となりました。純資産は3,433百万円減少し、14,269百万円となり自己資本比率は64.9%となりました。

また、当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ496百万円増加し、8,780百万円となりました。当第２四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、720百万円の増加（前年同期は10百万円の減少）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、42百万円の減少（前年同期は114百万円の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、180百万円の減少（前年同期は159百万円の減少）となりました。これは配当金の支払によるものです。

【キャッシュ・フローの状況】

（単位：百万円）

	平成27年３月期 第２四半期	平成28年３月期 第２四半期	前年同期比
営業キャッシュ・フロー	△10	720	730
投資キャッシュ・フロー	△114	△42	71
財務キャッシュ・フロー	△159	△180	△20
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,133	8,780	647

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第２四半期に発生いたしました不採算プロジェクトの影響、更に繰延税金資産の取崩しを行ったことにより、平成28年３月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成27年10月27日）公表いたしました「第２四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号　平成25年９月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成25年９月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第７号　平成25年９月13日）等を当第１四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第２四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成27年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	984	1,080
預け金	7,300	7,700
受取手形及び売掛金	10,068	8,776
たな卸資産	186	224
その他	1,484	1,166
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	20,022	18,947
固定資産		
有形固定資産	1,902	1,875
無形固定資産	420	334
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	154	192
その他	2,879	509
投資その他の資産合計	3,034	701
固定資産合計	5,357	2,911
資産合計	25,380	21,858
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,323	2,445
役員賞与引当金	10	18
受注損失引当金	－	1,025
その他	4,138	3,368
流動負債合計	6,472	6,858
固定負債		
役員退職慰労引当金	104	101
資産除去債務	172	174
その他	926	455
固定負債合計	1,203	731
負債合計	7,676	7,589

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成27年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	3,012	3,012
利益剰余金	12,589	9,176
自己株式	△0	△0
株主資本合計	17,571	14,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	5
為替換算調整勘定	32	33
退職給付に係る調整累計額	△14	△13
その他の包括利益累計額合計	23	24
非支配株主持分	109	86
純資産合計	17,703	14,269
負債純資産合計	25,380	21,858

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年９月30日）
売上高	15,326	15,441
売上原価	13,387	14,292
売上総利益	1,938	1,149
販売費及び一般管理費	1,559	2,051
営業利益又は営業損失（△）	379	△901
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	13	7
保険事務手数料	4	4
その他	0	2
営業外収益合計	21	17
営業外費用		
為替差損	10	2
その他	2	6
営業外費用合計	13	9
経常利益又は経常損失（△）	388	△892
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	174	－
特別損失合計	174	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	214	△892
法人税、住民税及び事業税	9	5
法人税等還付税額	－	△106
法人税等調整額	182	2,485
法人税等合計	191	2,384
四半期純利益又は四半期純損失（△）	22	△3,277
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△56	△24
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	79	△3,253

（四半期連結包括利益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	22	△3,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	0
為替換算調整勘定	△13	2
退職給付に係る調整額	△112	0
その他の包括利益合計	△122	2
四半期包括利益	△99	△3,274
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36	△3,251
非支配株主に係る四半期包括利益	△63	△23

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	214	△892
減価償却費	134	139
受注損失引当金の増減額（△は減少）	16	1,025
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△6	△3
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	1	8
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	－	△37
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△234	－
受取利息及び受取配当金	△15	△10
支払利息	0	1
売上債権の増減額（△は増加）	1,219	1,293
たな卸資産の増減額（△は増加）	157	△36
仕入債務の増減額（△は減少）	△137	154
長期未払金の増減額（△は減少）	△477	△471
その他	△595	△824
小計	277	346
利息及び配当金の受取額	15	10
利息の支払額	△0	△1
法人税等の支払額	△302	△6
法人税等の還付額	－	370
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10	720
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9	△4
無形固定資産の取得による支出	△104	△24
その他	△0	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△159	△161
その他	－	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159	△180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△289	496
現金及び現金同等物の期首残高	8,422	8,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,133	8,780

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。